

東アジアの国々と北方の人々

学習日 月 日

点

1 次の文章を読んで、あとの各問いに答えなさい。

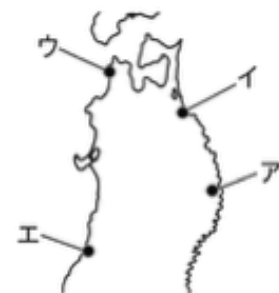
14世紀の末、朝鮮半島では、倭寇をおさえて力をのばした人物がそれまでの国をほろぼして朝鮮国を建て、独自の文字がつくられた。朝鮮国も日本に倭寇の取りしまりと貿易を求め、室町幕府は朝鮮国との貿易を始めた。また、15世紀のはじめには、沖縄島の三つの勢力が統一され、首里を都とする王国が建てられた。この王国は、他の国々との貿易で栄えた。

- ① 朝鮮国を建てた人物はだれか。 ()
- ② 朝鮮国が建てられたときにほろんだ国を何というか。 ()
- ③ 朝鮮国でつくられた文字を何というか。 ()
- ④ 朝鮮国との貿易で、日本が大量に輸入したものを、次の [] から1つ選びなさい。
[綿織物 刀剣 硫黄 銅] ()
- ⑤ 首里を都とする王国を何というか。 ()
- ⑥ 他の国からの輸入品を別の国へ輸出する貿易を何というか。 ()
- ⑦ ⑤の王国が⑥の貿易で栄えた理由を、王国の位置に着目して書きなさい。
()

2 次の文章を読んで、あとの各問いに答えなさい。

蝦夷地では、古くから狩りや漁、交易を行う人々が暮らしていた。14世紀になると、この人々は津軽の港を根拠地とする安藤氏と交易を行うようになった。15世紀には、本州から移り住んだ人々が蝦夷地の南部に館を築いたが、取引をめぐる不満から、蝦夷地の人々が首長を中心に戦いを起こした。

- ① 蝦夷地で暮らしていた人々を何民族というか。 ()
- ② 安藤氏が根拠地とした津軽の港を何というか。 ()
- ③ ②の港の位置を、地図中のア～エから1つ選びなさい。 ()
- ④ 戦いを起こした首長を、次の [] から1つ選びなさい。
[阿豆流為 コシャマイン 藤原清衡]
()



解答

1

- ① 李成桂
- ② 高麗
- ③ ハングル
- ④ 綿織物
- ⑤ 琉球王国
- ⑥ 中継貿易
- ⑦ 日本、中国、朝鮮、東南アジアのいずれにも近い位置にあったから。

2

- ① アイヌ民族
- ② 十三湊
- ③ ウ
- ④ コシャマイン